

CSR 担当者のための

海外森林保全研修ツアー

環境省では、我が国企業の CSR（企業の社会的責任）による海外での森林保全活動への支援を促進することで、特に東南アジアにおける生物多様性保全と持続可能な森林経営の取り組みに貢献することを目指しています。今年度は企業の CSR 担当者を対象に、マレーシアで、住民によるマングローブ植林の現場を体験し、現地担当省庁と意見交換を行う研修ツアーを実施します。

研修地

マレーシア・ペナン州、ペラック州、クアラルンプール

研修日程

2014 年 12 月 5 日（金）～12 月 10 日（水） 早朝成田着

全日程に日本語の通訳者 & 環境省担当者が同行します！

対象

企業の CSR 担当者

海外に進出実績または希望のある中小企業を優先

募集人数

10 名（1 社 1 名まで）

申込多数の場合、申込書類を元に本事業の主旨に照らし決定

参加費用

往復航空運賃及び現地飲食費、海外旅行保険（必須）、その他個人的費用は自己負担（おおよそ 10 万～15 万円）

現地移動費、宿泊費、その他現地でプログラム実施にかかる費用は環境省で負担

応募方法

ご応募については、
<http://www.gef.or.jp/activity/forest/world/2014tour.html>
にて応募要綱をご確認ください

応募〆切

2014 年 ~~11 月~~

募集延期、お早めに！
11 月 18 日（火）

航空券手配の都合上、参加をご検討される方はできるだけお早めにお問合わせください。

プログラム

- 1 日目 午前成田発、午後ペナン着
- 2 日目 ペナン浅海漁民協会を訪問
マングローブ植林体験
- 3 日目 小規模漁業、魚市場視察
企業によるマングローブ植林地の Julu 村を視察
- 4 日目 マタン・マングローブ保護区を視察
CSR 植林を実施するインテル・マレーシア社を訪問
- 5 日目 天然資源環境省、森林局を訪問
マレーシア森林研究所の森林保護区を視察
夜間クアラルンプール発（機中泊）
- 6 日目 早朝成田着

お問い合わせ

一般財団法人 地球・人間環境フォーラム 担当：飯沼（いいぬま）

TEL: 03-5825-9735 e-mail: gef@gef.or.jp www.gef.or.jp

CSR 担当者のための海外森林保全研修ツアー

【現地研修プログラム概要】

日程			プログラム内容
1	12月5日(金)	午前 午後	成田発 クアラルンプール経由ペナン着 宿泊: ペナン島内のホテル(Vistana Hotel 予定)
2	12月6日(土)	午前 午後	ペナン浅海漁民協会(PIFWA)訪問、活動紹介 マングローブ植林体験 宿泊: ホームステイ
3	12月7日(日)	午前 午後	小規模漁業視察、魚市場視察 企業によるマングローブ植林地(Juru 村)の視察等 宿泊: 野鳥保護区内コテージ
4	12月8日(月)	午前 午後 夕方	クアラグラ野鳥保護区とマタン・マングローブ保護区視察 CSR 植林実施企業(インテル・マレーシア社)訪問 飛行機移動: ペナン発ークアラルンプール着 宿泊: クアラルンプール市内のホテル
5	12月9日(火)	午前 午後	天然資源環境省・森林局訪問、意見交換会実施 マレーシア森林研究所熱帯林保護区視察 クアラルンプール発(機中泊)
6	12月10日(水)	早朝	成田着、解散

*12月6日～8日は研修・視察終了後、視察グループ内での振返りの時間を設け、現地政府との意見交換の準備を行います。

*プログラム、訪問先は現地政情及び受入団体の事情等により変更する場合があります。

【訪問先・団体等(予定)】

ペナン浅海漁民協会(PIFWA): 小規模沿岸漁業を行うマレー系漁民の団体。持続可能な漁業を目的に活動し、1997年からは開発等より減少したマングローブ林の再生に取り組む。

Juru 村コミュニティ: インテル社等、企業の CSR 植林地となっているコミュニティ。

クアラグラ野鳥保護区: マングローブ林友の会の活動地ともなっているペラック州立の野鳥保護区。宿泊施設等があり、ボートで野鳥保護区やマングローブ視察ができる。

マタン・マングローブ保護区: マングローブの見本林があり、ペナン州、ペラック州での植林用マングローブの種子採取地。

インテル・マレーシア社: 2008年から継続的にマングローブの植林を実施している。他の企業の CSR による植林に関するアドバイス等も行っている。

マレーシア天然資源環境省: マレーシア半島部の林業、土地、海洋生態系、河川、環境、野生生物、鉱物等を管轄している。

マレーシア半島森林局: 天然資源環境省内にある、半島マレーシア 11 州の森林局の統括組織。永久保存林の管理、計画、保全や生物多様性保全に関する業務を担う。

マレーシア森林研究所(FRIM): 545ha の敷地には森林関連の総合研究所のほか熱帯林トレッキングコースやキャノピーウォーク、植物園などもある。

【お問合せ・申込先】

一般財団法人地球・人間環境フォーラム(担当: 飯沼)

〒111-0051 東京都台東区蔵前 3-17-3 蔵前インテリジェントビル 8 階

http://www.gef.or.jp TEL: 03-5825-9735 e-mail: gef@gef.or.jp